



シンボルキャラクター
「みらるる」

けいはんな万博 2025

テーマ：「未来社会への貢献～次世代への解～」

2025年4月13日(日)～10月13日(月・祝)

けいはんな万博2025 ～けいはんなから日本へ、世界へ、そして未来へ～

「未来社会への貢献～次世代への解～」をテーマに、2025年4月13日～10月13日まで開催

式典

先行催事

けいはんな万博の開催を広く発信する
序章として祝祭の雰囲気盛り上げ

開会式

けいはんな万博の意義や内容を広く
紹介し、祝祭の雰囲気盛り上げ

閉会式

けいはんな万博の成果としガシー、未来
への提言を広く発信

催事

FESTIVAL #1

ロボット・アバター・ICT

けいはんな学研都市を
ロボットやアバターで
賑やかな街に。

ロボット大運動会
アバターチャレンジ
仮想空間、モビリティの活用

FESTIVAL #2

ウェルビーイング

よりよく生きるために。
食・健康・環境から「ウェル
ビーイング」の未来を考える。

ウェルビーイング祭典
マルシェ、ロボカフェ
茶の活用

FESTIVAL #3

スタートアップ

けいはんな学研都市を
スタートアップが競って
集まる街に。

KGAP+、KOSAINN+な
ど既存事業の枠組も活用し、
国際的なピッチ会等を開催

FESTIVAL #4

サイエンス & アート

科学と文化の融合による
新たな価値の創造。

サイエンス & アート作品展
各種のワークショップ
コンサート、美術展

国際会議

様々なシンポジウム、講演会、討論会等を国際色豊かに開催
フェスティバルのテーマに合わせて学会や国際会議を招致

世界の賢人がけいはんなから
未来へのメッセージを発信

長期的な取組

＞ オープンラボ/テックツアー けいはんな学研都市の魅力発信・オープンイノベーション拠点の機能強化・観光ルートの形成

＞ 仮想空間の活用 けいはんな万博に関する情報発信、遠隔地の人々との交流など仮想コモンズとして活用

＞ コモンズの活用 様々な分野、立場の人々が交流し、総合知により新たな価値を生み出す場の創出

＞ 「学際(GAKUSAI)」プロジェクト 「(仮称)けいはんな大学」の学生による学園祭の開催

けいはんな万博2025 ～ハイライト～

開会式（4/13）

4/13(日)／けいはんなプラザメインホール
開会宣言、トークセッション、合唱披露等
参加者数：約1,000人



けいはんな万博2025 ～ハイライト～

けいはんな万博 in 夢洲 (4/23)



4/23(日)／夢洲・大阪ヘルスケアパビリオン
ワークショップ、体験展示
参加者数：約2,000人



けいはんな万博2025 ～ハイライト～

FESTIVAL #1

アバターチャレンジ (5/25)

5/25(日)／精華大通り、マクドナルド店舗他
アバターロボ大行進、アバターロボ運動会
参加者数：約3,500人



8市町のキャラクターを載せたアバター大行進



バトラーカー・廣学館高校ブラスバンドパレード



アバターロボットで障害物競争



アバターロボットでお買い物

けいはんな万博2025 ～ハイライト～

FESTIVAL # 2

ウェルビーイング フェスティバル (6/13～15)

6/13(金)～15(日)他／けいはんなプラザ他
食・健康・環境等テーマとした展示・講演、
お茶をテーマとした茶会、講演、meta CHA等
参加者数：約5,600人

古代都食



指先で生活習慣をチェック



35のテーマで講演

足裏画像からAI診断



やわらか和菓子（嚥下調整食）



光る植物

自ら光る植物



けいはんな万博2025 ～ハイライト～

FESTIVAL # 2

ウェルビーイング フェスティバル (6/13～15)

メタバース茶会 (5/31～6/22)



メタバース茶会とロボットカフェ



裏千家家元千玄室大宗匠講演会



記念茶会



メタバース空間でお茶体験



ドーム内の3Dメタバース空間



けいはんな万博2025 ～ハイライト～

FESTIVAL #3

スタートアップフェス (7/25)

7/25(金)／けいはんなプラザ
展示・体験デモ・ワークショップ
ステージセッション
参加者数：約300人



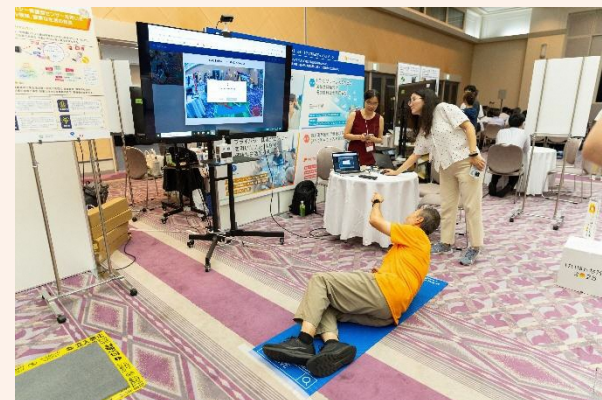
日台混成学生チームによる
社会課題解決策コンテスト



「グローバルスタートアップPoCチャレンジ」ピッチ



子ども向け
ワークショップ



プライバシーに配慮し転倒を検知



VRを活用した観光体験



高校生ビジネスアイデアWS



大学インキュベーター
パネルディスカッション

けいはんな万博2025 ～ハイライト～

FESTIVAL #4

サイエンス&アート



木津川アート

9/27(土)～10/13

木津川アート

/木津川市役所周辺、
精華・西木津地区

参加者数：約25,000人



時代劇展

4/19(土)～5/18(日)、

5/24(土)～6/29(日)

けいはんなみゅーじあむ

/けいはんな記念公園

御所人形展、小道具・美
術装飾展、妖怪展

参加者数：約6,800人



御所人形展

6/28(土)、7/20(土)、8/31(日)
未来創造セッション/けいはんなプラザ
基調講演・パネルディスカッション・
トークセッション
参加者数：延べ約200人



基調講演「お茶と平和」一休寺田邊宗一住職

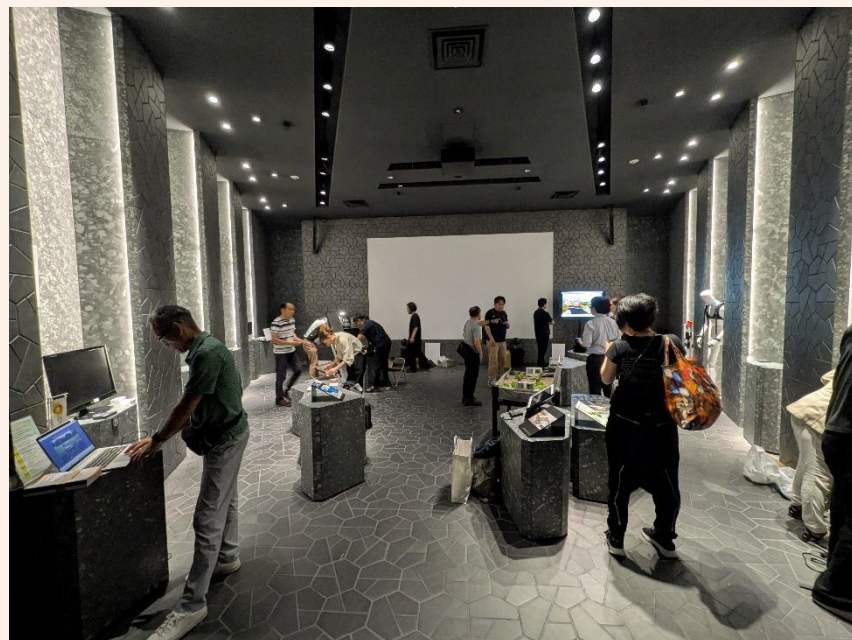


トークセッション「明日のけいはんなを考える」

けいはんな万博2025 ～ハイライト～

けいはんな万博 in 夢洲 (7/28～8/3)

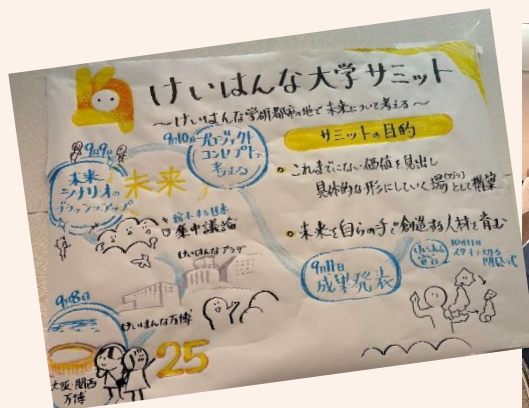
7/28(月)～8/3(日) / 夢洲・関西パビリオン
人間拡張・VR・食をテーマとした体験・展示
参加者数：約20,000人



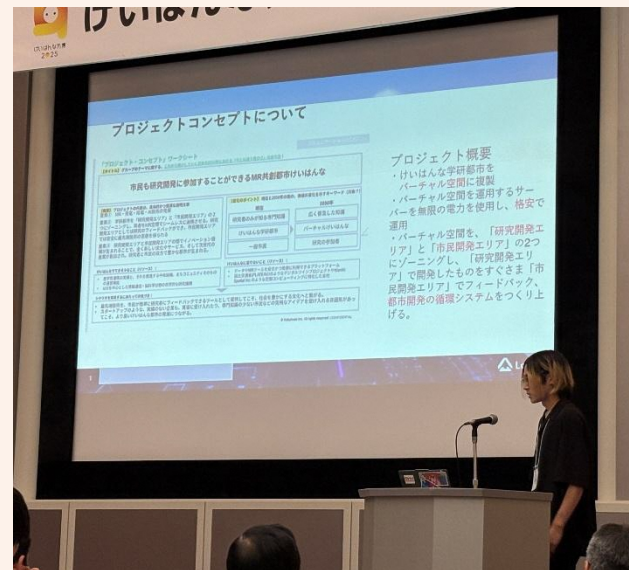
けいはんな万博2025 ～ハイライト～

けいはんな大学サミット (9/8～9/11)

9/8(月)～9/11(木)／夢洲、けいはんなプラザ他
全国24名の学生が合宿し「ありたい未来」を描き
アイデアを出し合う
参加者数：125名



「まなび」「居場所」「意思決定」のテーマで集中討議



2日間のワークショップの成果を発表



学研都市の取組みを学ぶ



他のチームの発表からも学び



参加学生のみなさん

けいはんな万博2025 ～ハイライト～

けいはんな万博2025シンポジウム

不確実性ととも生きる－未来への鍵（9/21）



山中伸弥氏



田中耕一氏



若い世代からの質問に答える山中氏

9/21(日)／けいはんなプラザ
ノーベル賞受賞者による講演
と若い世代へのエール
参加者数：950名



けいはんな万博2025シンポジウム

不確実性ととも生きる －未来への鍵

AIやテクノロジーが急速に進化し未来予測の難度が高まっていますが、未来は依然として不確実です。
この不確実な時代にどう向き合うかは、現代の大きな課題です。
本シンポジウムでは、ノーベル賞受賞者の山中伸弥氏と田中耕一氏をお招きし、
若い世代へのエールを交えながら、人間と科学技術の共生、そして不確実な時代を切り拓く知恵を共に探ります。

日程 2025年9月21日 sun
時間 13:30～16:00 (受付開始12:45～)
会場 けいはんなプラザ メインホール
京都府船場郡精華町光台1丁目7

入場券 アクセス▼


講演者



山中 伸弥
京都大学 iPS細胞研究所 名誉
フェロー・リサーチ フェロー
公益財団法人京都大学iPS細胞
研究財団 理事長
2012年ノーベル生理学・医学賞
を受賞



田中 耕一
株式会社旭化成技術開発センター
フェロー・リサーチ フェロー
田中耕一記念質量分析研究所
所長
2002年ノーベル化学賞を受賞

プログラム

13:30 ごあいさつ

13:40 基調講演1

不確実な中でも走り続けること
iPS細胞研究の医療応用に向けて
山中 伸弥氏

14:20 基調講演2

思い通りに行かなかった事ばかりだが
それが思いのほか良かった
田中 耕一氏

15:00 休憩

15:15 未来対話セッション

登壇者
山中 伸弥氏、田中 耕一氏、
高校生、大学生、一般の方 他

お申し込み

お申し込みは
コチラからどうぞ▶
<https://www.iiias.or.jp/> で受付付けてあります。

定価 1,000円
参加無料 (要申し込み)

コーディネーター

鈴木 昌子
国公立大学国際学術院
理化学研究所高等学術研究員
公益財団法人学術院



お問い合わせ 公益財団法人国際高等研究所シンポジウム事務局 TEL 0774-73-4000


国際高等研究所

けいはんな万博2025 ～ハイライト～

オープンラボ・テックツアー（5、6、7、8、10月）

【ビジネス・一般向け】

5/23, 24、6/13, 14、10/2, 3／8施設・15回

【小～大学生向け】 8/7, 8／7施設・8回

【テックツアー】 7/24／6施設

参加者数：288名



研究施設を上から（新日本理化(株)）



ガーディアンロボット（理化学研究所）



高床式砂栽培で農業体験（東レ建設(株)）



スタートアップのラボを見学（株PITTAN）



石臼を挽いてみよう（共栄製茶(株)）



CO2回収の先端技術を見学（RITE）

けいはんな万博2025 ～ハイライト～

開会セレモニー（10/11）



けいはんな宣言に向けて～若い世代からの提案を受取る堀場共同代表

10/11(土)／けいはんなプラザメインホール
万博振返り、ポスト万博シティ未来図、けいはんな宣言に向けて～若い世代からの提案
参加者数：約600人



指揮者はアバターロボット



けいはんな大合唱でフィナーレ



けいはんな万博2025の実績

○サポーター・参画企業団体

・サポーター企業・団体等： 32

参画企業・団体： 73

○イベント等参加者数

・けいはんな万博関連イベント・参加者数： 74イベント・ 約200,000人

○FESTIVALごとの主なイベント

| FESTIVAL | 主なイベント | 会場 | 参加者数 |
|-----------------------------|--|----------------|----------|
| ロボット・アバター・ICT | 5/24ロボット・アバター・ICTフェス 5/25アバターチャレンジ | KICK 精華大通り他 | 約4,150人 |
| ウェルビーイング | 6/13～15ウェルビーイングフェス 5/31～6/22metaCHA | けいはんなプラザ | 約5,800人 |
| スタートアップ | 4/30けいはんな万博in夢洲 7/25スタートアップフェス 9/30けいはんな万博in夢洲 | けいはんなプラザ | 約4,700人 |
| サイエンス&アート | 4/19～5/18他 けいはんなみゅーじあむ 「御所人形展」「時代劇展」「妖怪展」 | けいはんな記念公園 | 約6,800人 |
| ロボット・アバター・ICT & ウェルビーイング | 7/28～8/3けいはんな万博in夢洲 | 大阪・関西万博 | 約20,000人 |
| 国際会議 | 9/21シンポジウム「不確実性とともに生きる」 | けいはんなプラザ | 約950人 |
| 学際プロジェクト | 9/8～11けいはんな大学サミット | けいはんなプラザ | 125人 |
| 広域連携 | 4/23・9/19けいはんな万博in夢洲 | 大阪・関西万博 | 約5,000人 |
| オープンラボ・テックツアー | 5～10月の9日間、15施設で24回開催 | 各企業・団体施設他 | 288人 |

けいはんな万博2025の実績

○堀場共同代表コメント～閉会にあたり

- ・多くの方々が参加し、けいはんなの魅力に触れて頂けた
- ・大阪・関西万博に合わせて来日された海外の方々にも多数視察頂き、多様な最先端研究の拠点であることを周知
- ・立地機関や自治体、地域住民など地域の人たちが参画し、身近に感じ、盛り上げようという空気、パワーを感じた
- ・ノーベル賞受賞者による講演や千玄室大宗匠の講演は、「けいはんな」だからこそ実現
- ・大阪・関西万博と連携して開催したことに意義。石黒氏のアンドロイドの移転などを契機に、ポスト万博シティとして一層価値が上がることを期待

【学研都市アンケート】

- ・けいはんな学研都市を知っている：
42%（8/3 @大阪・関西万博会場）
- ・けいはんな学研都市に訪問したい：
98%（9/19 @大阪・関西万博会場）

【学研都市視察状況（9月末）】

- ・視察件数：24件（前年同期間29件）
来訪者数：**344**人（同上202人）
うち海外：**12**件（同上7件）、
276人（同上53人）

○大阪・関西万博のレガシー継承

大阪・関西万博夢洲会場では、延べ14日間、8つのイベントで約39,000人が参加。

- ①大阪・関西万博のプロデューサーの石黒浩氏が手掛けた「いのちの未来」パビリオンのアンドロイド7体が、KICK（けいはんなオープンイノベーションセンター）に移設。展示・公開予定。
- ②大阪・関西万博「RITE 未来の森」のガイダンスホール等を、けいはんな学研都市内に移築予定。